

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策：05 安全で強靱な水道の持続

施 策：02 強靱な水道の整備と維持

施策担当職・氏名 水道整備課 総括主査 林野 和恵

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

強靱な水道の整備と維持のため、管路更新計画の策定、老朽配水管更新の実施、重要給水施設配水管路の耐震化、漏水調査の実施と漏水修繕に取り組みます。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 漏水率 単 位 %	8.7	8.1	7.6	7	6.5	6.5	A
			8.7	4.8	5.8	-	-	131.8
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	5212 配水管整備事業 管路耐震化率（導・送水管を除く） 単 位 %	目標値	25	33.1	34.1	35	35.9	36.5
		実績	31.9	34.2	34.8	35.5	-	-
2	5215 漏水対策事業 漏水率 単 位 %	目標値	6.8	7.2	7	6.8	6.6	6.5
		実績	7.7	8.7	4.8	5.8	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 05 安全で強靱な水道の持続

施 策 : 02 強靱な水道の整備と維持

施策担当職・氏名 水道整備課 総括主査 林野 和恵

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
経年管更新及び新設配水管布設の際は、耐震管を使用し、災害に強い管路を整備しました。	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <p>施設の強靱化を行うため、老朽管更新事業と配水管整備事業を推進します。併せて、漏水調査を行います。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <p>老朽管更新事業と配水管整備事業を実施し、施設の強靱化を図りました。また、漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を行いました。管路耐震化率及び漏水率は、当年度の目標を達成しました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
当施策に影響する社会環境変化はありません。	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>年々経年管が増加し、漏水の可能性が高くなるので、アセットマネジメントによる管路更新計画と同時に配水管等の幹線・支線や重要度の位置づけを行い、整備の優先順位を決定していきます。</p> <p>【引継課題】</p> <p>整備の優先順位を決め、順次耐震管へ更新する工事量を勘案し、工事監督できる技術系職員の確保と育成が必要です。</p>	

